

# 比布町 防災 ガイドマップ

2019年  
作成



日頃の備え

地震

風水害

土砂災害

雪害

非常持出品

ハザードマップの見方

ハザードマップ

ため池

## 緊急時の連絡先

▶ 比布町役場 ☎0166-85-2111(代)

比布町では、各種  
SNSからも情報を  
発信しています。



LINE公式アカウント



Twitter



Facebook

▶ 比布町  
教育委員会 ☎0166-85-2262

▶ 比布町  
保健センター ☎0166-85-2555

▶ 比布消防署 ☎0166-85-2224

▶ 旭川中央警察署  
比布駐在所 ☎0166-85-2225  
蘭留駐在所 ☎0166-85-3139

▶ 警察 **110** ▶ 火事・**119**  
救急車

## 安否の確認方法 安否情報などを家族や知人に知らせる方法を確認しておきましょう!

### 171 災害用伝言ダイヤル

大規模な災害が発生し、安否確認等の電話によって電話回線が混雑し、電話が繋がりにくい状況でも、伝言の録音・再生により、被災地内の家族や親戚・知人等と連絡を可能にする「声の伝言板」です。

<http://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>

※詳しい内容はNTTのホームページで確認してください



毎月  
18・15日  
171の  
体験利用日



171 または NTT 🔍 検索

### 携帯電話災害用伝言板

大規模な災害が発生した場合に、各携帯電話会社から提供される災害用伝言板です。携帯電話やスマートフォンから安否情報の登録・確認ができます。

※詳しい内容は携帯電話各社のホームページ等で確認してください

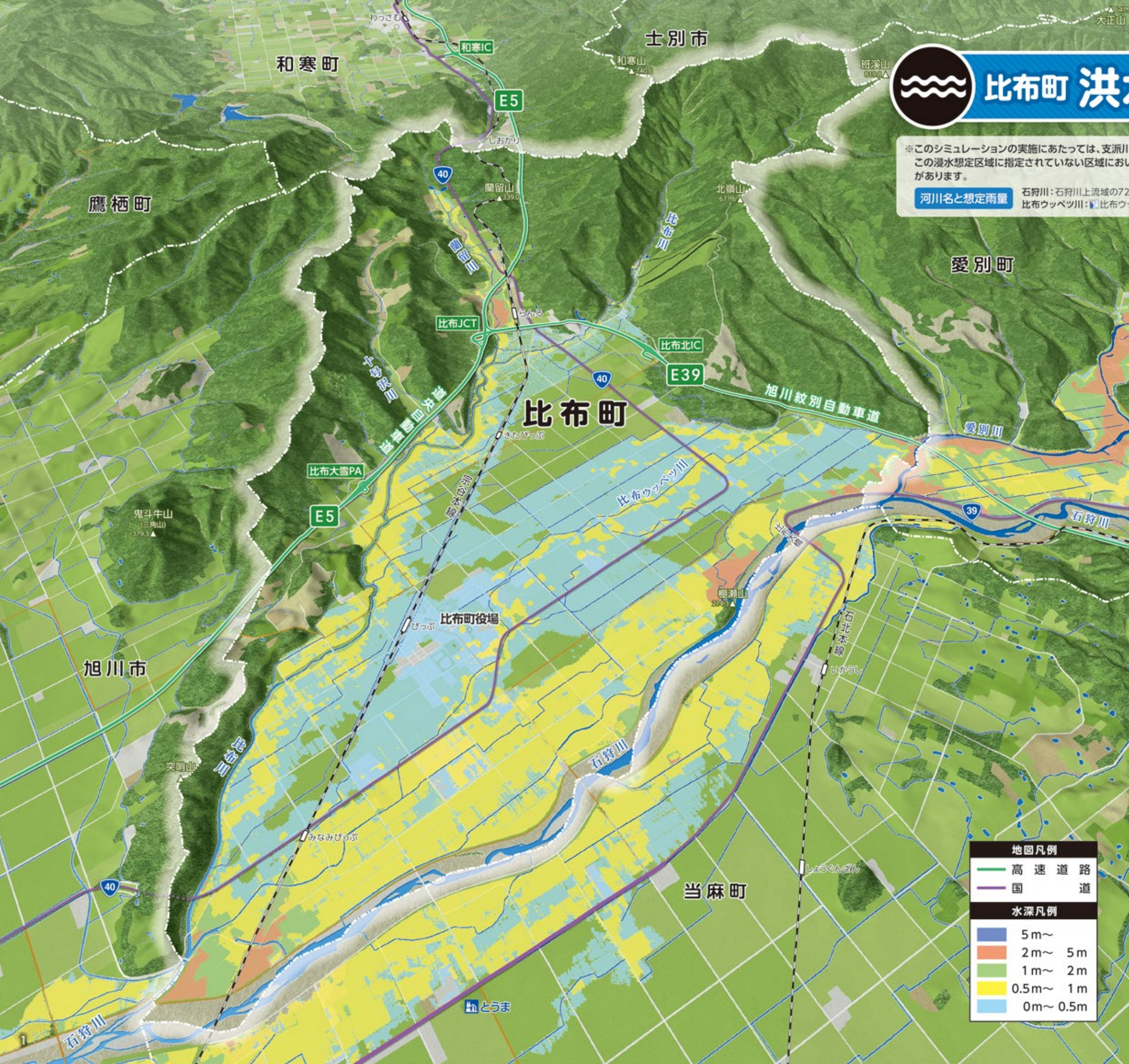




# 比布町 洪水ハザードマップ

※このシミュレーションの実施にあたっては、支派川の氾濫、想定を超える降雨、内水による氾濫等を考慮しておりませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。

**河川名と想定雨量** 石狩川: 石狩川上流域の72時間総雨量348mm、比布川・蘭留川: 比布川流域の24時間総雨量515mm、比布ウツベツ川: 比布ウツベツ川流域の1時間総雨量80mm、愛別川: 愛別川流域の1時間総雨量40mm



地図凡例	
	高速道路
	国道
水深凡例	
	5m~
	2m~ 5m
	1m~ 2m
	0.5m~ 1m
	0m~ 0.5m

## 比布町 過去の災害



昭和45年8月 集中豪雨災害  
14時間にわたる豪雨により、市街地などで、家屋床上浸水5戸、同床下浸水143戸などの被害が発生。



昭和50年8月 台風6号災害  
台風による豪雨のため、比布川、蘭留川、ウツベツ川などが氾濫。家屋床上浸水7戸、同床下浸水33戸、橋梁流出1箇所などの被害が発生。



昭和56年8月 集中豪雨災害  
昭和50年8月を超える降水量により、各河川が氾濫。家屋床上・床下浸水26戸、堤防決壊9箇所など、大きな被害を出した。



# 日頃の備え

## 自宅編

災害はいつ起きるかわかりません。

いざというときに慌てないように家族で防災会議を開き、日頃から防災意識を高めることが大切です。

### 役割分担を決める！



火を消す人、非常持ち出し品を管理する人など、災害時の役割分担を決めましょう。また、電気のブレーカーやガスの元栓の位置、消火器の位置と使い方などの確認も忘れずに。

### 連絡方法や集合場所を決める！



災害時に家族が一緒とは限りません。家族がバラバラになったときの連絡方法や、集合場所などを決めておきましょう。

わが家の防災メモを活用しましょう

### 避難所を確認しておく！



自宅から避難所まで歩いてみましょう。避難ルートに危険な箇所がないかなどを確認しておきましょう。

P15～ハザードマップで確認を

## 地域編

災害が発生した場合、町や防災関係機関も被災しています。

地域で力を合わせて助け合い、自分たちのまちは自分たちで守るという「共助」の考えに基づいて行動することが大切です。

### ご近所とコミュニケーションを！



災害時には近隣の住民同士の協力が必要です。ご近所との付き合いの輪を広げ、いざというときに助け合いましょう。

P5～安全に避難するために

### 防災訓練に参加する！



いざというときのために避難訓練や消火訓練、応急救護訓練などに参加しましょう。

### 自主防災組織をつくろう！



町内会や行政区の集まりなどを利用して、自主防災組織づくりに向けた取り組みを進めましょう。日頃の活動やコミュニケーションが災害に強い地域づくりにつながります。

## ！ 自主防災組織について

自主防災組織とは「自分たちの地域は自分たちで守る」という、地域住民の共助の意識と連携によって結成される防災組織のことです。

### 活動内容(例)

平常時

災害に備えるための活動を日頃からです。

- ▶ 地域内の安全点検
- ▶ 防災知識の普及・啓発
- ▶ 防災訓練

災害時

災害発生時に協力しあい、被害の拡大を防ぐために行動します。

- ▶ 初期消火
- ▶ 避難誘導
- ▶ 救出・救助
- ▶ 情報の収集・伝達
- ▶ 避難所の管理・運営





# 災害情報を確認する



災害時は様々な情報が錯綜し、混乱を招く場合があります。

大事なのは「最新の正しい情報」を入手し、行動することです。普段から気象庁が発表する気象情報に注意し、いざという時に備え、どのような情報がどのようにして受信できるのかを確認しておきましょう。

日頃の備え

地震

風水害

土砂災害

雪害

非常持出品

ハザードマップの見方

ハザードマップ

ため池

## テレビ・ラジオ SNS・インターネット



様々な媒体を利用して情報を入手しましょう。また、データ放送でも情報が入手できます。テレビリモコンの「dボタン」を押してください。

P6～ 災害および気象情報に注意

## 比布町防災行政無線



内容が聞き取りにくい場合は、下記の電話番号（通話料金がかかります）より、内容を聞くことができます。

☎ 0166-85-3361

※おかけ間違いにご注意ください。

## エリアメール (NTTドコモ) 緊急速報メール (au・ソフトバンクなど)



携帯電話・スマートフォンをご利用の方に、緊急を要する気象・地震・津波などの情報が一斉に配信されます。

※受信は無料ですが、各種対応機種による設定をお願いします。

## ！ 災害などで発令される避難情報 (気象庁と各市町村より発表・発令)

住民の避難行動等を、直感的に理解できる「警戒レベル」で危険度や避難のタイミングを伝えます。

## 警戒レベル4で危険な場所から全員避難!

「警戒レベル3」が発令された場合は、その後の町からの情報に注意してください。

災害の危険度	警戒レベル	住民がとるべき避難行動	避難情報と防災気象情報	情報発信
高	警戒レベル5	命の危険 直ちに安全確保!	避難情報 緊急安全確保※1 気象情報 大雨特別警報/氾濫発生情報	気象情報 避難情報
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難!> ~~~~~				
	警戒レベル4	危険な場所から 全員避難!	避難情報 避難指示 気象情報 土砂災害警戒情報/氾濫危険情報	気象庁が発令 市町村が発令
	警戒レベル3	危険な場所から 高齢者等は 避難!	避難情報 高齢者等避難※2 気象情報 大雨・洪水警報情報/氾濫警戒情報	
	警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップなどにより 自らの避難行動を確認	気象情報 大雨・洪水・氾濫 注意情報	
低	警戒レベル1	防災気象情報などの最新情報に注意するなど、 災害への心がまえを高める	気象情報 早期注意情報	

\*身の危険を感じたときには警戒レベルに関わらず避難してください。また、必ずしも段階的にレベル1から順に発令されるとは限りません。

※1: 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2: 高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5に相当する  
**特別警報**が発表された場合

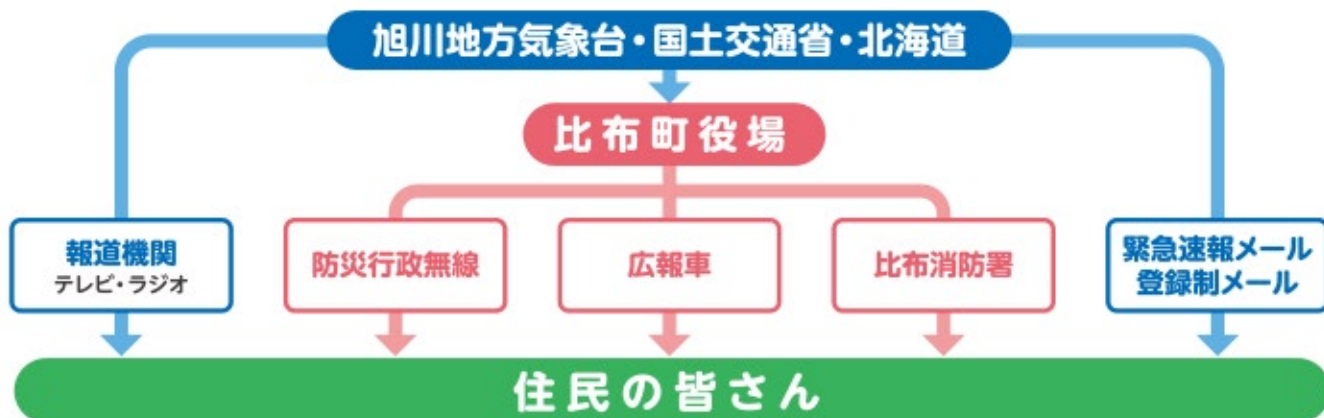
数十年に一度、これまでに経験したことのないような、  
重大な危険が差し迫った異常な状況にあります  
ただちに「命を守る行動」をとってください!



# 安全に避難するために

## ！ 避難情報伝達ルート

災害の情報は次の伝達経路で皆さんに伝達されます。テレビ、ラジオ、インターネットの情報なども積極的に活用し、情報収集・避難活動に役立てましょう。



## ！ 避難する時の注意点



### ガスの元栓を閉める

ガス爆発の危険があるため、ガスの元栓を閉めましょう。



### ブレーカーを落とす

停電しているときでも必ずブレーカーを落としてから避難してください。



### 連絡・メモを残す

安否情報、連絡先などのメモを残しましょう。

ヘルメット、防災頭巾などで頭を保護

持ち出し品はリュックがオススメ

携帯ラジオ、ホイッスルなどがあると便利

軍手や革手袋などで手を保護

靴は底の厚い履きなれたものを



### 避難は徒歩で、2人以上が望ましい

特別な事情を除き、避難は徒歩が原則です。

### 避難時の服装

荷物は少なく、動きやすい服装で。



### 指示にしたがう

避難誘導者がいる場合は、指示にしたがいましょう。

## ！ 要配慮者への思いやりを

高齢者や障がい者、傷病者、幼児、妊産婦、外国人、旅行者などは避難に時間がかかったり、情報や状況を迅速に把握できない場合があります。近所の要配慮者に気を配り、災害時には地域で協力しあって支援しましょう。



### 高齢者・傷病者

- 正しい情報を伝える
- 不安を取り除くように声をかける
- 手を貸したり、おぶって避難



### 障がい者

- 介助の手助けを
- 耳が不自由な方には、筆談や身振りで対応



### 妊産婦・幼児

- 手荷物を持つ等の手助けを
- 子どもがはぐれたり、ケガをしないよう気にかける



### 外国人

- 正しい情報を伝える
- 言葉が通じない場合は身振りや絵で会話を

## ▶ 避難行動要配慮者支援制度

高齢者や傷病者、障がい者など災害時に、支援が必要な方々の名簿「避難行動要支援者名簿」を、災害対策基本法に基づき作成しています。

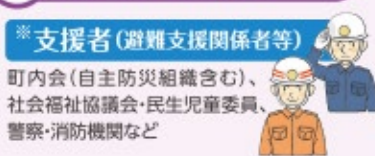
### 1 比布町で名簿を作成



### 2 情報提供同意の確認



### 3 支援者※に提供



※支援者(避難支援関係者等)

町内会(自主防災組織含む)、  
社会福祉協議会・民生児童委員、  
警察・消防機関など

## 支援内容

#### 平常時に受けられる支援

- 日常の声かけ等の見守り
- 防災訓練などに活用

#### 災害時に受けられる支援

- 避難連絡・避難誘導の支援
- 安否確認・救助活動等に活用



## ！ 気象情報に注意！

台風や豪雨はある程度進路や規模などを予測できるため、普段から気象情報に注意しましょう。気象や防災に関する情報はテレビやラジオのほか、以下のホームページやSNSなどからも入手できます。

### 比布町公式SNS

町からのお知らせや、防災情報、各種行事の様子などを発信しています。



LINE公式アカウント



Twitter



Facebook

### テレビで気象情報・河川情報の確認を!



※河川情報はNHKのデータ放送でご確認ください。

地上デジタルデータ放送で気象情報や河川情報が無料でいつでも確認できます。

リモコンの ボタンを押すことで、気象情報や河川情報など防災に役立つ身近な情報を見ることができます。

### NHK ニュース・防災アプリ

最新ニュースや災害情報をお届けするNHK公式のアプリです。マップ上で雨雲や台風、河川情報をチェックでき、ライブ放送の同時提供もあります。



for iPhone/iPad



for Android

### 防災情報全般

(警報・注意報/地震/竜巻など)

#### 北海道防災情報

PC・スマホ版  
<http://www.bousai-hokkaido.jp/>



携帯電話版  
<http://l.bousai-hokkaido.jp/>



### 気象情報

#### 気象庁 旭川地方气象台

PC・スマホ版  
<https://www.jma-net.go.jp/asahikawa/>



気象庁サイト スマホ版  
<https://www.jma.go.jp/jma/>



### 雨量・水位情報

#### 国土交通省 川の防災情報

PC版  
<http://www.river.go.jp/>



スマホ版  
<http://www.river.go.jp/s/>



### 土砂災害警戒情報

#### 北海道士砂災害警戒情報システム

PC版  
<http://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/>



スマホ版  
<http://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/s/>





# 地震への備え

地震は突然起こります。

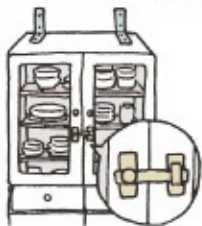
地震時のケガの原因は家具などの転倒によるものも多く、室内の散乱は逃げ遅れの原因にもつながります。家族の安全と被害を最小限に抑えるためにも、日頃から自宅の安全対策について点検しておきましょう。

## ！ わが家の減災への取り組み

### □ 家具の配置

出入口や就寝位置と重ならないように家具を配置しましょう。

### □ 扉ストッパー



家具の上に壊れやすい物を置かないようにしましょう。扉にはストッパーを、ガラスが使われている場合は飛散防止フィルムを貼りましょう。



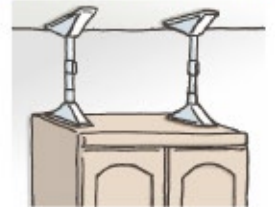
### □ 防災加工

カーテン・カーペット・寝具などは、防災加工されたものを使用しましょう。

### □ 転倒防止ストッパー

家具や本棚の下に転倒防止ストッパーを置きましょう。

### □ 支え棒・L型金具



背の高い家具や本棚は、支え棒やL型金具などで固定しましょう。重い物を下に、軽い物を上に収納し、重心を下げると効果的です。

！  
古新聞・古雑誌も外に置かない！

### □ テレビ・パソコン



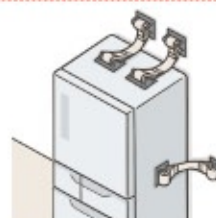
できるだけ低い位置に置き、耐震粘着マットなどで固定しましょう。

### □ 窓ガラス



飛散防止フィルムを貼りましょう。カーテンも飛散防止対策になります。

### □ 冷蔵庫



ベルト式ストッパーで冷蔵庫の天板、または側板と壁を固定しましょう。

### □ 玄関まわり



植木鉢や自転車は避難の妨げにならないように置きましょう。

### □ 消火器・懐中電灯



！  
電池や使用期限のチェックも忘れず！

もしもの火災や停電に備え、すぐに使える場所に置いておきましょう。

### □ 照明器具



1本コードのみで吊られているものは、チェーンやワイヤーで補強しましょう。

### □ 暖房機器



周囲に燃えやすい物や、スプレー缶を置かないようにしましょう。

### □ 火災警報器



すべての住宅に設置が義務付けられています。寝室・階段・台所への設置を。



# 地震発生時の行動

日頃の備え

地震

風水害

土砂災害

雪害

非常持出品

ハザードマップの見方

ハザードマップ

ため池



地震発生から

1分

地震発生から

1分~5分

地震発生から

5分~数時間

## まずはとにかく「身を守る」!!

大きな揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたら、まずは自分の身を守り、周囲の状況に応じて揺れがおさまるまで待ちましょう。



**🏠 屋内では**

- ▶ 家具・ガラスから離れる
- ▶ 頭を守る



**!**  
あわてて外に飛び出すのは危険です

**🌳 外出先では**

- ▶ 倒壊物・落下物に注意
- ▶ 係員の指示に従う
- ▶ エレベーターは全てのボタンを押して停止した階で降りる



**🚗 自動車の運転中は**

- ▶ ハザードランプを点灯し、徐々に減速し左側に停車する



**🚆 鉄道・バスに乗車中は**

- ▶ 手すりやつり革につかまる

## 「揺れ」がおさまったら…

揺れがおさまったら、慌てずに落ち着いて行動しましょう。身のまわりの安全確保と状況確認を行い、避難指示が発令されたり、家屋倒壊などの危険がある場合は、速やかに避難しましょう。



**!**  
**急いで避難!**

危険と判断したら

**🔥 火元の点検**

コンロやガス器具、ストーブ、タバコなどの火元を確認し火災を防ぐ

**🚪 出口の確保**

建物の傾きで扉が開かなくなるのを防ぐため扉や窓を開ける

**👁️ 状況の確認**

ガラス片や転倒家具に注意し、家族や周囲の安全確認・確保を行う

**📺 情報を入手する**

テレビ・ラジオなどで正しい災害・避難情報を入手する

## 「地域で協力」しよう!!

隣近所も同じように被災しています。余震に警戒しながら安否確認を行い、被害が出ている場合は、お互いに協力しあいましょう。

- ▶ 危険な箇所には近づかない
- ▶ 行方不明者の確認
- ▶ けが人の救出・救護
- ▶ 手助けが必要な方への協力 (高齢者・障がい者・病人・妊婦など) **6ページを確認!**
- ▶ 火災発生時の初期消火



🔥 火災が発生した場合

## 「初期消火」!!



**早く知らせる**

火災を発見したら、大声や大きな音を立て、周囲に知らせましょう。



**早く消火する**

水や消火器、座布団で叩く、布団を被せて密閉するなどして、消火にあたりましょう。



**早く逃げる**

出火から3分が自力消火の限界です。火が天井に燃え移ったら速やかに避難を!





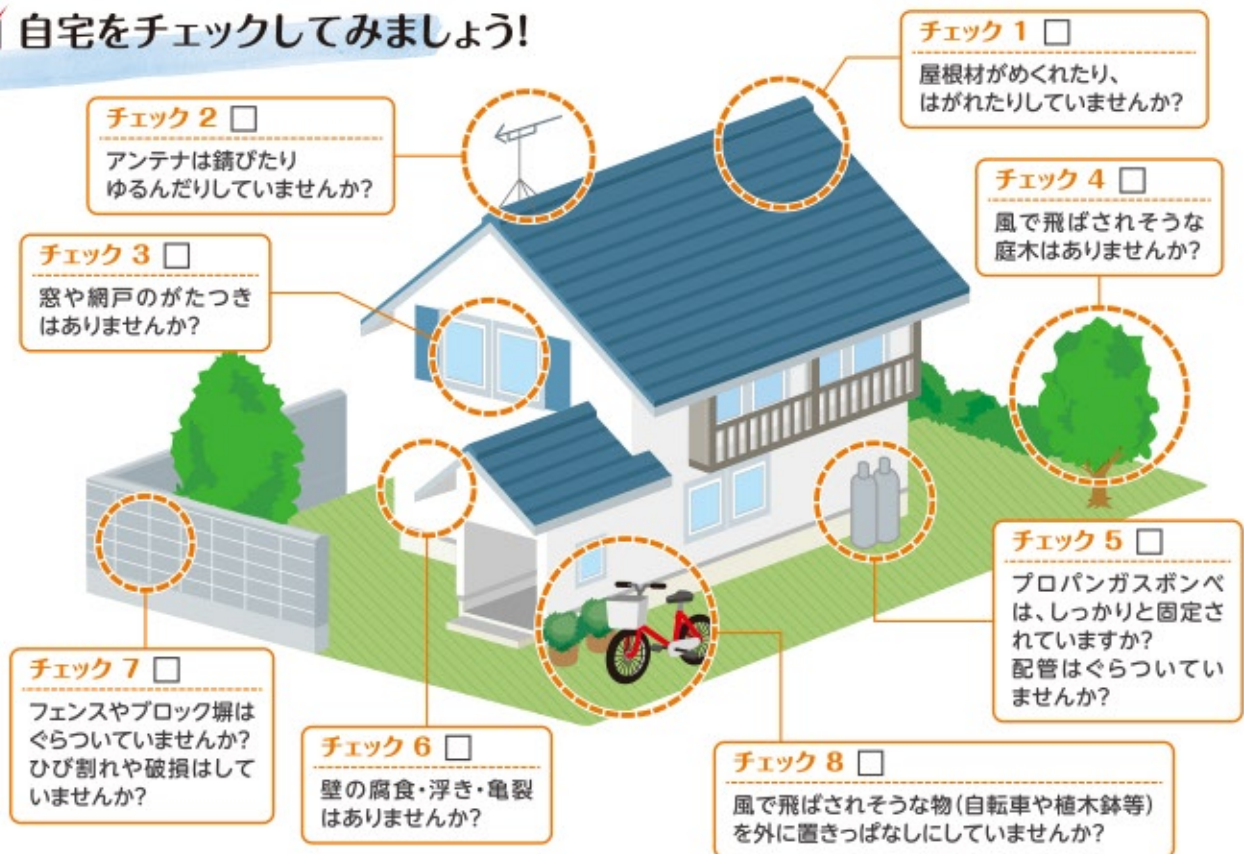


# 風水害への備え

台風や集中豪雨では強風や激しい雨により、時として家屋への浸水、河川の氾濫、土砂災害など様々な被害が想定されます。風水害に備えて日頃の安全対策をしっかり行いましょう。

## ！ 自宅の風水害対策チェック

✓ 自宅をチェックしてみましょう!



## ！ 雨と風による危険度



### 雨の強さと降り方

やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間に10～20mm未満	1時間に20～30mm未満	1時間に30～50mm未満	1時間に50～80mm未満	1時間に80mm以上の雨
ザーザーと降る雨。地面一面に水たまりができ、地面からの跳ね返りで足元が濡れ、雨の音で話し声が聞き取りにくくなります。	どしゃ降りの雨。傘をさしていても濡れてしまうほどの雨で、側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れなどの心配があります。	バケツをひっくり返したような雨。道路が川のようになり、山崩れ・がけ崩れが起きやすくなります。危険地帯では避難の準備が必要になります。	滝のようにゴーゴーと降る雨。河川の氾濫をはじめ、土石流などが起きやすく、多くの災害が発生するおそれがあります。車の運転も危険です。	息苦しくなるような圧迫感のある雨。恐怖を感じる雨。雨による大規模災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要となります。



### 風の強さと吹き方

※風速は10分間の平均風速です。最大瞬間風速は平均風速の約1.5倍～3倍以上になることがあります。

やや強い風	強い風	非常に強い風	猛烈な風
風速10～15m/s	風速15～20m/s	風速20～25m/s	風速25～30m/s
風に向かって歩きにくくなり、樹木全体や電線が揺れ始めます。高速運転時は横風に流される感覚を受けます。	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出ます。看板やタン板が外れ始め、高所での作業は極めて危険です。	何かにつかまっていなくて立ってられません。通常速度による運転が困難になり、飛来物による負傷にも注意しましょう。	細い木が折れたり、根の張っていない木が倒れ始めます。屋根材や看板が落下・飛散し、道路標識が傾きます。
			風速30m/s以上
			屋外での行動は極めて危険です。多くの樹木が倒れ、走行中のトラックが横転したり、倒壊する住宅も出てきます。



# 風水害から身を守る

## 洪水・土砂災害から身を守るための3つポイント

### 1. 事前の確認

- 洪水がおきた時の浸水状況を確認
- 避難場所や避難経路を調べる



### 2. 情報の入手

- テレビやラジオなどで最新の気象・災害情報入手
- 避難情報をテレビやラジオ、インターネットなどで入手



### 3. 早めに避難!

- 自分の地域で長雨や大雨が続いている
- 近くの川の上流で長雨や大雨が続いている



## ! 避難の心得

### 避難の呼びかけに注意を

災害の危険が迫った時には、役場や消防から避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合は、指示に従い速やかに避難してください。



避難する時は裸足や長靴は避け、ひもで締められる運動靴などを履きましょう!

### 避難する前に

避難する前にガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落とし火事などの二次被害を防ぎましょう。また、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。



### 助け合って避難を

できるだけ1人での避難は避けましょう。高齢者や子どもは避難に時間がかかるためがあり、早めの避難が必要です。また、近所の人々の避難にも協力しましょう。



### 車が浸水したらすぐ外へ!

水深が約30cm前後に達すると、車のエンジンが停止する可能性があり、水深と流速が増すと車ごと流される危険性もあります。車が浸水した場合は、すぐに外に出ましょう。



### 歩ける深さは膝下まで

浸水した場合、歩ける深さの目安は、ひざ下くらいまでです。水深が腰まであったり、浅くても水の流が速い場合は無理せず、高い場所で救助を待ちましょう。



### 避難に遅れたら...

万一、避難に遅れ危険が迫った時には、自宅の2階以上か近くの頑丈な建物のできるだけ高い所に逃げましょう。





# 土砂災害のここに注意!

一般的に土砂災害は、降雨や融雪で地中の水分が増して地盤が緩み、さらに長雨や強雨が続いた時に発生するとされています。次のような**現象を察知した場合は、直後に土砂災害が起こる**可能性があります。直ちに周りの人にも知らせて安全な場所へ避難するとともに、関係機関へ通報してください。

## こんな「前ぶれ現象」に注意!



- 流水の異常な濁り



- 流木が発生
- 溪流内の転石の音



- 降雨時での水位の激減
- 地鳴り・ゴーという音
- 土臭いにおい

## 土石流



山や川の石や土砂が、大雨などにより水と一緒に激しく流れ下る現象。



- 湧水量の増加
- 湧水の枯渇
- 井戸水にごり



- 亀裂・段差の発生・拡大
- 斜面・構造物のせり出し
- 樹木の傾き、根の切れる音



- 山鳴り・地鳴り
- 地面の振動

## 地すべり



雨や雪どけ水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象。



- 湧水量の増加
- 表面流発生



- 小石がぼらぼら落下
- 湧水の濁り
- 新たな湧水発生



- 小石がぼろぼろ落下
- 亀裂発生、斜面のせり出し
- 湧水の停止・噴き出し

## がけ崩れ



雨や雪どけ水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象。

※地すべりの予測は技術的に困難であり、土砂災害警戒情報の発表対象となっていないので注意してください。

## ! 土砂災害から身を守るためには?

### 雨に注意する



80ミリをこえたら要注意!

土砂災害の多くは雨が原因で起こります。1時間に20ミリ以上、または降り始めから80ミリ以上の降雨量になったら、十分な注意が必要です。

### 土砂災害警戒情報に注意する



土砂災害警戒情報が発表されました

「土砂災害警戒情報」とは、大雨による土砂災害発生の危険度が高まった時、町長が避難勧告等を発令する際の判断や、住民の自主避難の参考となるよう、都道府県と気象庁が共同で発表する防災情報です。



# 大雪・暴風雪などの雪害について

大雪や暴風雪など雪に関する警報や注意報が発表された時は、気象状況に注意し無理な外出は控えましょう。また、室内でも停電や一酸化炭素中毒の危険がありますので、十分な注意が必要です。

## ▶ 家の中にいる時

- ▶ FF式暖房機などの給排気口が雪でふさがれると一酸化炭素中毒を起こす危険性がありますので、定期的に点検・除雪しましょう
- ▶ 出入り口を確保するため、積雪の状況を見て除雪しましょう
- ▶ 停電に備えて、懐中電灯、携帯ラジオ、ポータブルストーブや灯油などを準備しておきましょう

## ▶ 外出中の時

- ▶ 視界不良(ホワイトアウト)により、自分の位置が分からなくなるため、近くの商店・コンビニエンスストアなどの建物へ避難しましょう
- ▶ 暴風による飛来物に注意しましょう

## ▶ 除雪中の転落事故防止

- ▶ 屋根の雪下ろしは2人以上で、携帯電話やスマートフォンを携行し、事故対策をしっかり!
- ▶ 必ず命綱を使用し、はしごの固定を忘れずにしましょう
- ▶ 気温が高い日は雪が解けて滑りやすいので注意しましょう
- ▶ 除雪機の雪詰まりを直すときは必ずエンジンを切りましょう

## ▶ 車を運転している時

- ▶ 視界不良(ホワイトアウト)になった場合は無理な運転は避け、コンビニエンスストアなどで天気のを待ちましょう
- ▶ 気象情報や道路情報を確認しましょう

## ▶ 車が立ち往生した時

- ▶ ハザードランプを点滅させたり、停止表示板を置くなどで、後続車に注意を促しましょう
- ▶ JAFなどのロードサービス、警察・消防、近くの商店や人家に救助を求めましょう

## ▶ 停電に注意!



電線への着雪や強風、飛散物により電線が切れるなどして、停電が発生する場合があります。長期化も予想し、停電対策の備えをしておきましょう。



**道路情報をチェック**  
北海道地区 道路情報

PC版  
<http://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm>

道路の異常を発見したら <b>道路緊急ダイヤル</b> <b>#9910</b> (短縮ダイヤル)	車の故障・レッカー移動は <b>JAFロードサービス</b> <b>0570-00-8139</b> または <b>#8139</b>
------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------

## ▶ 一酸化炭素中毒に注意!

一酸化炭素中毒の危険をなくすには、エンジンを切ることが大切です。防寒着や毛布、新聞紙などで体温の低下を防ぎましょう。暖房などでやむを得ずエンジンをかけるときは、マフラーが雪に覆われないよう、こまめに周辺を除雪してください。特に「吹きだまり」には注意しましょう。こまめに換気を行い、車内が暖まったらエンジンを切るようにしましょう。

## ▶ 事故や立ち往生に備えて



車に置いておくと安心!



# 非常持出品と日常備蓄品を備える

もしもの災害時にすぐに避難できるよう非常持出品を準備しておきましょう。自分や家族にとって必要なものを事前に用意しておくことで安心です。両手が使えるリュックなどに入れて玄関や寝室などに置いておきましょう。

## ☑ 必要なものを書き込み、チェックしてみましょう!

### ☐ 貴重品



- 現金(10円玉を含む)
- 預金通帳・印鑑
- 健康保険証(コピーでも可)
- 運転免許証(コピーでも可)
- 親戚・知人等の連絡先メモ
- 家族写真(家族とはぐれた時などに便利)

※重要書類はコピーや、必要事項をメモしたものを入ると良い

### ☐ 避難用品



- ヘルメット・防災ずきん
- 懐中電灯・ヘッドライト
- ホイッスル
- ハザードマップ・地図
- 底の厚い靴(登山靴やスニーカーなど紐で結ぶもの)
- 手袋・軍手(頑丈な作業用手袋や革手袋が良い)

### ☐ 情報収集用品



- 携帯ラジオ・防災ラジオ
- 乾電池
- 筆記用具(日光や雨に強いもの)
- スマートフォンや携帯電話の充電器

### ☐ 救急・衛生用品



- 絆創膏・消毒液
- 包帯・ガーゼ・脱脂綿
- マスク
- ビニール袋
- ピンセット・毛抜き・はさみ
- 常備薬(風邪薬・傷薬など)
- 持病薬(おくすり手帳や薬のメモでも)
- アルコール除菌(シートやジェルなど)
- ティッシュ・ウェットティッシュ
- 携帯トイレ・生理用品

### ☐ 非常食・飲料水



- 飲料水
- 乾パン・缶入りパン
- ゼリー飲料や栄養補助食品
- チョコレート・あめなど

※食事ではなく、避難行動時のエネルギー補給ができるもの

### ☐ 衣料品・防寒対策用品



- 雨具(レインコート・ポンチョ)
- レジャーシート・保温シート
- 使い捨てカイロ
- 着替え・防寒具

※雨などに濡れた場合に備えて、着替えは1セット分を用意

### ☐ 個別必要品



- 粉ミルク・ほ乳びん・消毒剤  予備メガネ・補聴器
- ベビーフード・おやつ  入れ歯・洗浄剤
- 紙おむつ・おしりふき  携帯用杖
- 絵本・おもちゃ  ペット用品
- 抱っこひも・授乳用ポンチョ
- 母子手帳(コピー)
- 大人用紙おむつ・尿とりパッド
- 介護用品

# 安心

## を備える! 日常備蓄

災害が発生した場合に備え、少なくとも**3日分程度**を自活できるよう、食料品・飲料水・日用品などを多めに買い置きしておく「**日常備蓄**」で、安心も一緒に備えましょう。

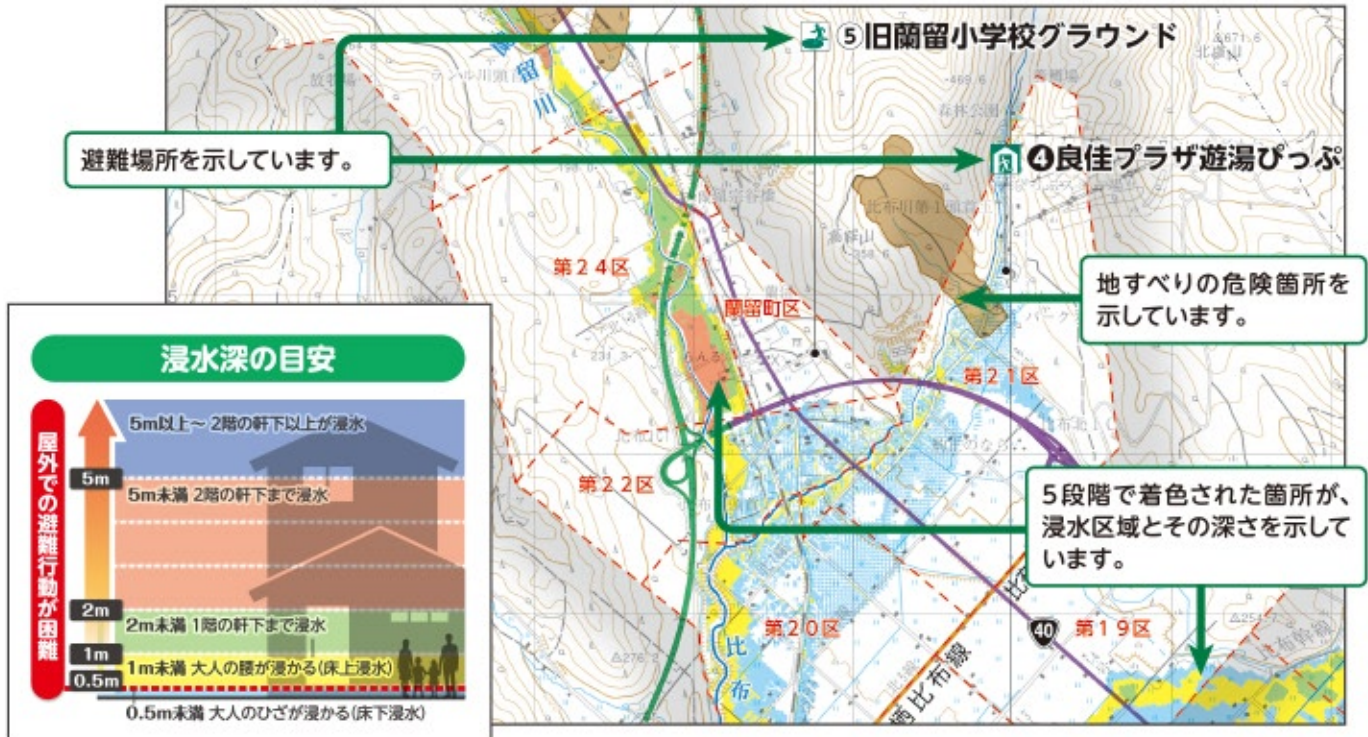




# ハザードマップの見方!

この防災ハンドブックでは、大雨による洪水を想定して、地図上に洪水浸水想定区域とその深さや土砂災害の危険が予測される箇所と災害時の避難場所を示しています。自宅や職場、学校などの周辺や避難場所までのルートを確認しましょう。必要な事項は、直接マップに書き込むなどして使用してください。また裏表紙の「**わが家の防災メモ**」へも書き込んで有効に活用しましょう。

いつか起こる「もしも」に備えて地図の見方を理解して、あらかじめ備えることが大切です。



## 凡例について

地図上に掲載されている記号の意味を解説します。

### 洪水・土砂災害の凡例

記号凡例	
	指定避難所
	広域避難場所
地図凡例	
	地すべり危険箇所
	高速道路
	国道
	道
	地区界
水深凡例	
	5m~
	2m~ 5m
	1m~ 2m
	0.5m~ 1m
	0m~ 0.5m

**指定避難所**  
災害の危険性があり避難した人が、危険性がなくなるまで滞在する施設

**広域避難場所**  
災害が発生、または発生するおそれがある場合に緊急的にその危険から逃れるための施設・場所（一次避難）

**地すべり危険箇所**  
地すべりを起こす危険性のある箇所、家などに大きな被害をもたらす可能性がある。

**最大水深**  
ため池が決壊した場合、押寄せる水の最大の深さ（想定）。想定より深くなる可能性がある。

**最大流速**  
ため池が決壊した場合、押寄せる水の最大の速度（想定）。想定より早くなる可能性がある。

**洪水浸水想定区域**  
想定し得る最大規模の降雨により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域とその水深。

**洪水到達時間**  
河川やため池が決壊してから洪水が到達するまでの想定時間。想定よりも早く到達する可能性がある。

**洪水浸水想定区域**  
想定し得る最大規模の降雨により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域とその水深。

### ため池災害の凡例

記号凡例	
	緊急避難場所
	指定避難場所
	広域避難場所
	避難方向
	10分 洪水到達時間
	5m 最大水深 10m 最大流速 <small>(数値の危険度により色分け表示)</small>
	危険箇所
地図凡例	
	X 住所
水深凡例	
	5m~
	2m~ 5m
	1m~ 2m
	0.5m~ 1m
	0m~ 0.5m

# 洪水・土砂ハザードマップ全域図

※このシミュレーションの実施にあたっては、支派川のはん濇、想定を超える降雨、内水によるはん濇等を考慮しておりませんので、この浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される浸水が実際の浸水深と異なる場合があります。  
 [河川名と想定雨量] 石狩川：石狩川上流域の72時間総雨量348mm、比布川・蘭留川：比布川流域の24時間総雨量515mm、比布ウツツ川：比布ウツツ川流域の1時間総雨量80mm、愛別川：愛別川流域の1時間総雨量40mm

記号凡例	
	指定避難所
	広域避難場所
地図凡例	
	危険個所
	高速道路
	国道
	道
	避難対象界
	行政区
水深凡例	
	5m~
	2m~ 5m
	1m~ 2m
	0.5m~ 1m
	0m~ 0.5m

18・19・20・21・22区、蘭留町区、24・25区(P19)

9・10・11・26区、寿町区(P17)

東北・中町(P20)

7・8・12・13・14・15・16・17区(P18)

1・2・3・4・5・6区  
西・南・新・緑町区(P16)

指定避難所	
①	農村環境改善センター・体育館
②	中央小学校
③	比布中学校
④	良佳プラザ遊湯びっぷ
⑤	多目的室内運動場(いちごアリーナ)

広域避難場所	
①	旧比布中学校グラウンド
②	中央小・中学校グラウンド
③	百年記念公園多目的広場
④	東園広場
⑤	日蘭留小学校グラウンド
⑥	南分館広場

1 : 70,000 (1km=1.43cm)  
 0 1000 2000 3000 4000

日頃の備え

地震

風水害

土砂災害

雪害

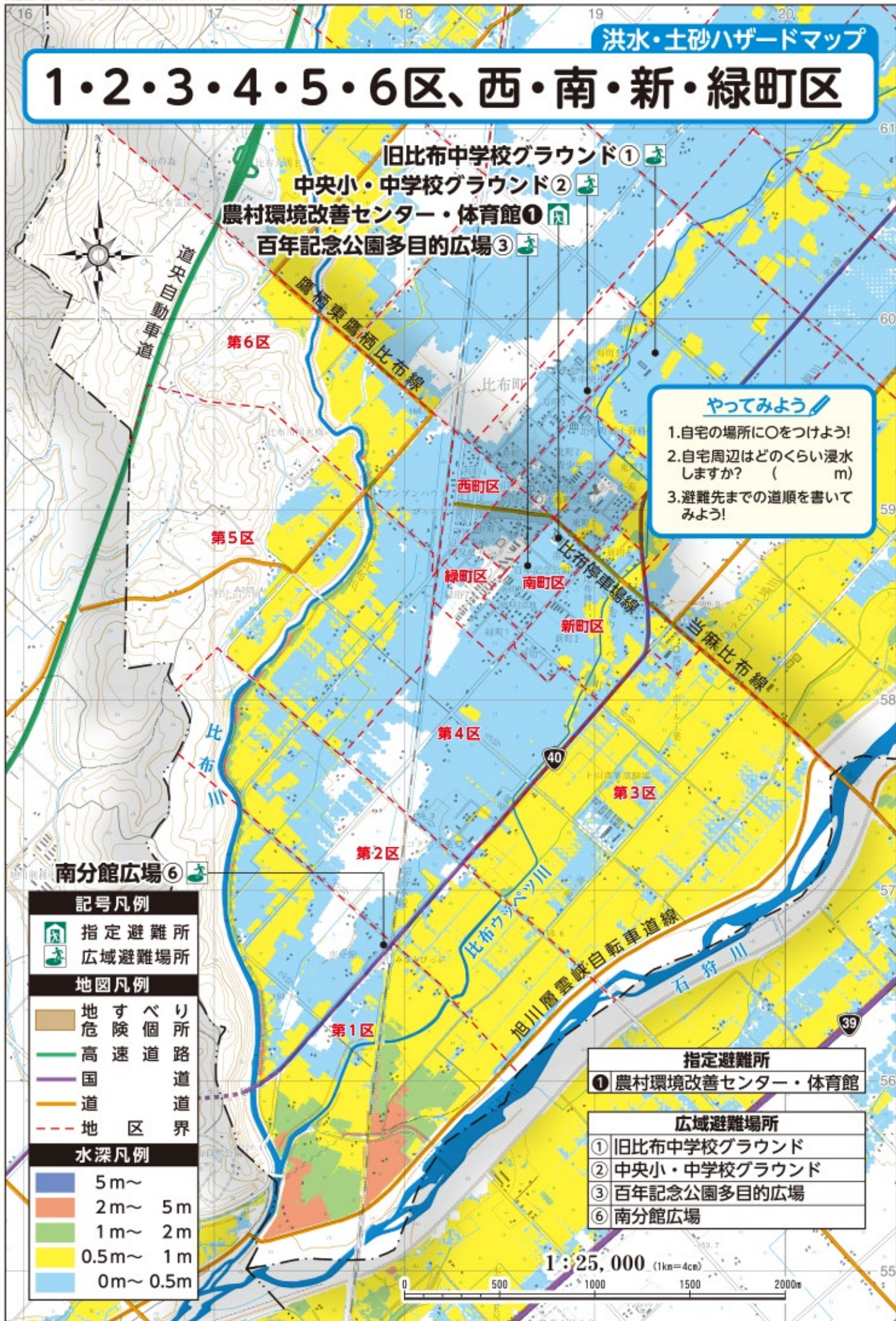
非常持出品

ハザードマップの使い方

ハザードマップ

ため池

# 1・2・3・4・5・6区、西・南・新・緑町区



**やってみよう**

- 1.自宅の場所に○をつけよう!
- 2.自宅周辺はどのくらい浸水しますか? ( m)
- 3.避難先までの道順を書いてみよう!

記号凡例	
	指定避難所
	広域避難場所
地図凡例	
	地すべり危険箇所
	高速道路
	国道
	道
	地区界
水深凡例	
	5m~
	2m~ 5m
	1m~ 2m
	0.5m~ 1m
	0m~ 0.5m

指定避難所	
①	農村環境改善センター・体育館

広域避難場所	
①	旧比布中学校グラウンド
②	中央小・中学校グラウンド
③	百年記念公園多目的広場
⑥	南分館広場

1:25,000 (1km=4cm)

比布ウツツ川については、iRICの洪水氾濫危険区域図をもとに作成しました。



洪水・土砂ハザードマップ

9・10・11・26区・寿町区

指定避難所	
②	中央小学校
広域避難場所	
①	旧比布中学校グラウンド
②	中央小・中学校グラウンド
⑤	旧蘭留小学校グラウンド

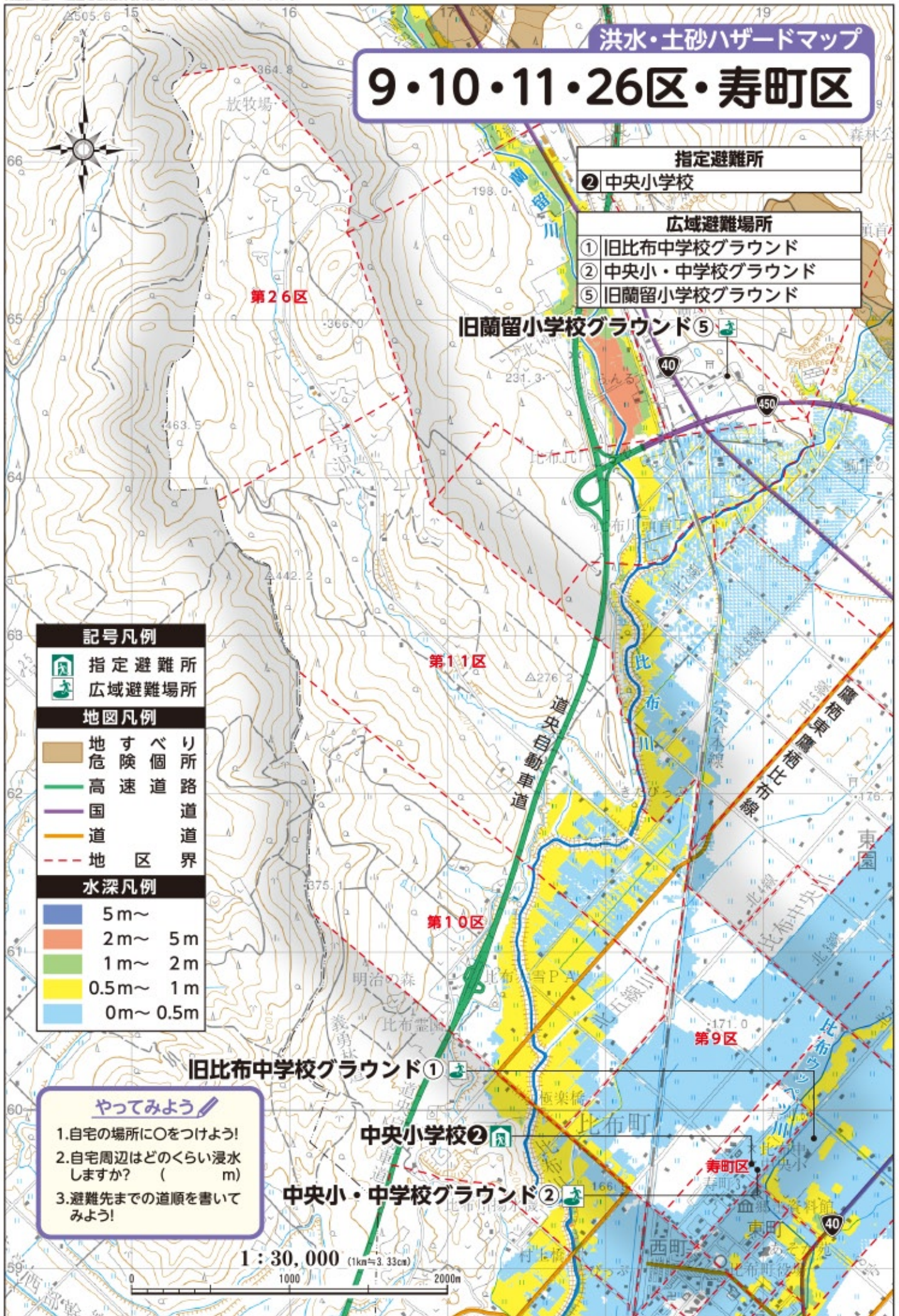
旧蘭留小学校グラウンド⑤

記号凡例	
	指定避難所
	広域避難場所
地図凡例	
	危険個所
	高速道路
	国道
	道
	地区界
水深凡例	
	5m~
	2m~ 5m
	1m~ 2m
	0.5m~ 1m
	0m~ 0.5m

**やってみよう**

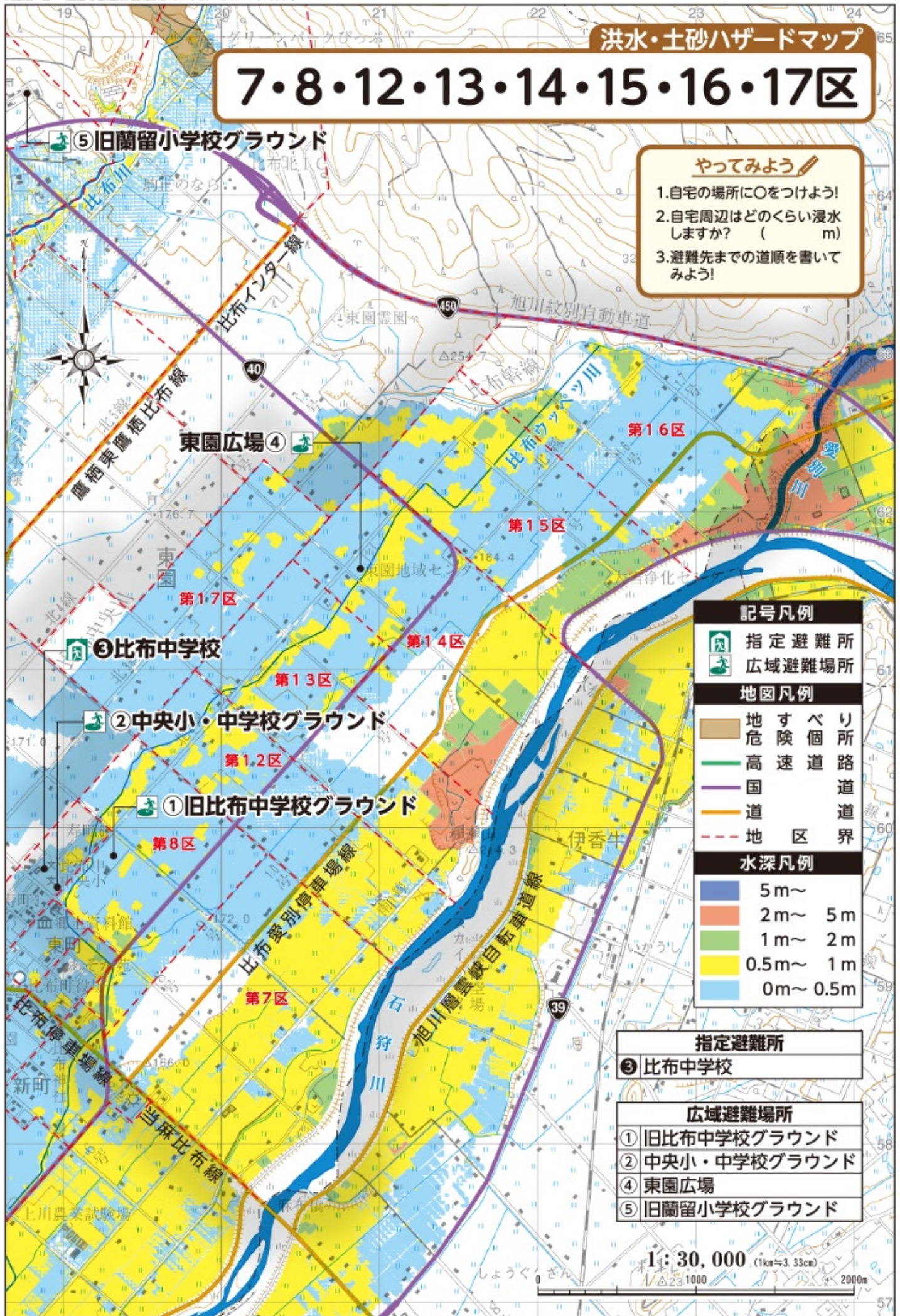
1. 自宅の場所に○をつけよう!
2. 自宅周辺はどのくらい浸水しますか? ( m)
3. 避難先までの道順を書いてみよう!

1 : 30,000 (1km≒3.33cm)



洪水・土砂ハザードマップ

7・8・12・13・14・15・16・17区



**やってみよう**

- 1.自宅の場所に○をつけよう!
- 2.自宅周辺はどのくらい浸水しますか? ( m)
- 3.避難先までの道順を書いてみよう!

記号凡例	
	指定避難所
	広域避難場所
地図凡例	
	地すべり危険箇所
	高速道路
	国道
	道
	地区界
水深凡例	
	5m~
	2m~ 5m
	1m~ 2m
	0.5m~ 1m
	0m~ 0.5m

- 指定避難所**
- ③ 比布中学校
- 広域避難場所**
- ① 旧比布中学校グラウンド
  - ② 中央小・中学校グラウンド
  - ④ 東園広場
  - ⑤ 旧蘭留小学校グラウンド

1:30,000 (1km=3.33cm)

比布ウツツ川及び愛別川については、IRICの洪水氾濫危険区域図をもとに作成しました。

日頃の備え  
 地震  
 風水害  
 土砂災害  
 雪害  
 非常持出品  
 ハザードマップの使い方  
 ハザードマップ  
 ため池

洪水・土砂ハザードマップ

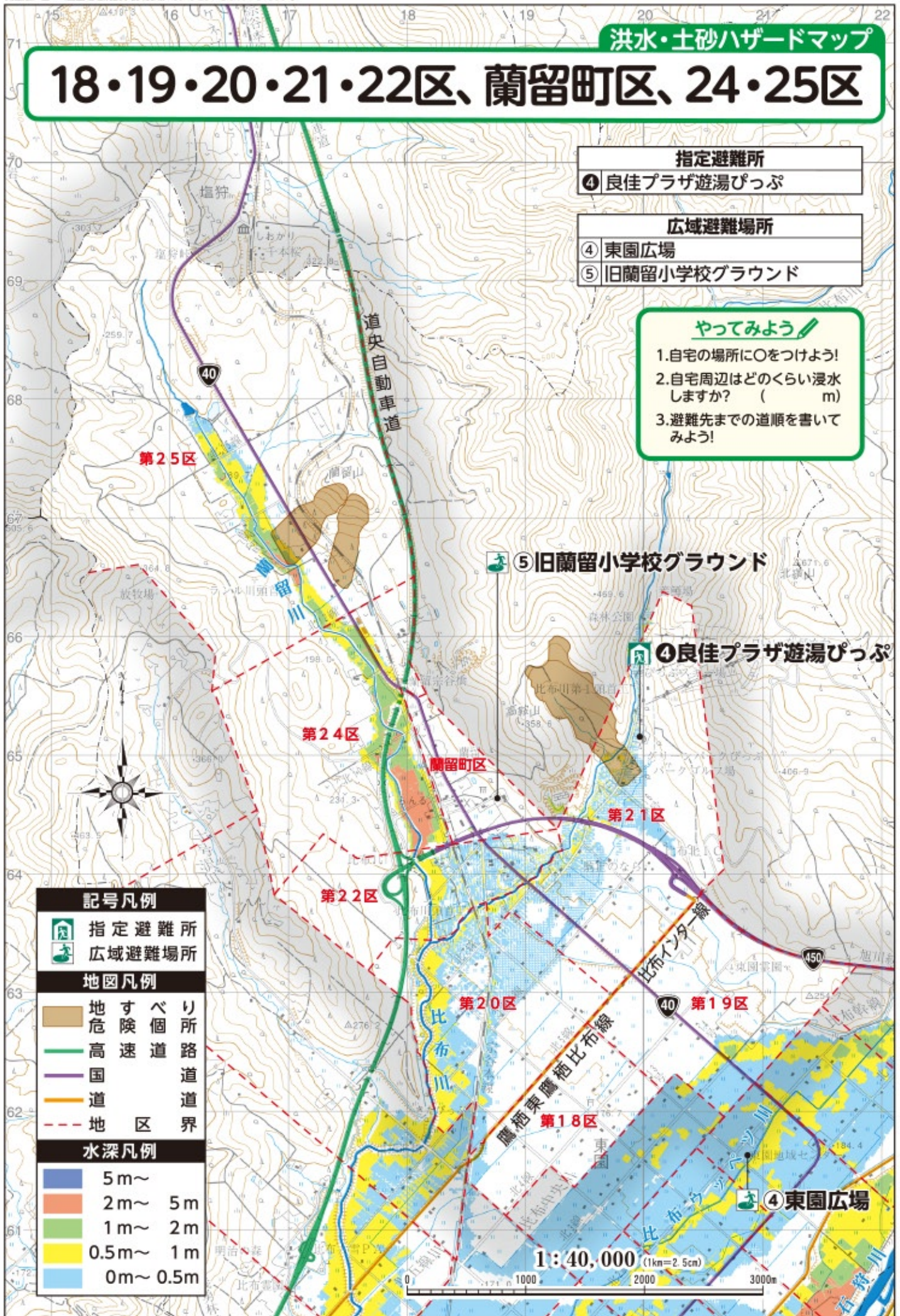
18・19・20・21・22区、蘭留町区、24・25区

指定避難所	
④	良佳プラザ遊湯びっぷ

広域避難場所	
④	東園広場
⑤	旧蘭留小学校グラウンド

**やってみよう**

1. 自宅の場所に○をつけよう!
2. 自宅周辺はどのくらい浸水しますか? ( m)
3. 避難先までの道順を書いてみよう!



記号凡例	
	指定避難所
	広域避難場所
地図凡例	
	危険箇所
	高速道路
	国道
	道
	地区界
水深凡例	
	5m~
	2m~ 5m
	1m~ 2m
	0.5m~ 1m
	0m~ 0.5m

# 洪水・土砂ハザードマップ

## 東・北・中町

①旧比布中学校グラウンド

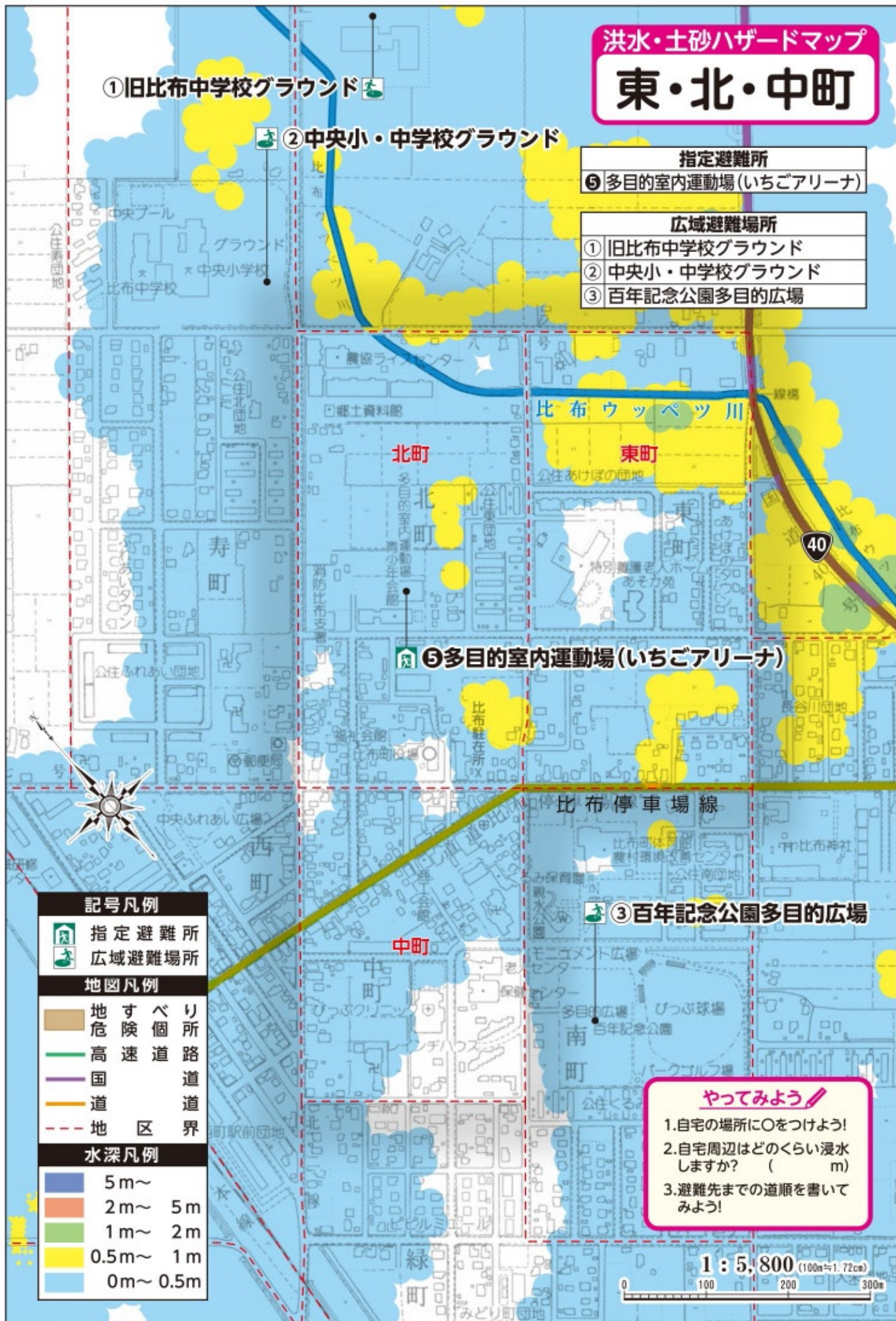
②中央小・中学校グラウンド

### 指定避難所

⑤多目的室内運動場(いちごアリーナ)

### 広域避難場所

- ① 旧比布中学校グラウンド
- ② 中央小・中学校グラウンド
- ③ 百年記念公園多目的広場



⑤多目的室内運動場(いちごアリーナ)

③百年記念公園多目的広場

### 記号凡例

- 指定避難所
- 広域避難場所

### 地図凡例

- 地すべり危険箇所
- 高速道路
- 国道
- 道
- 地区界

### 水深凡例

- 5m~
- 2m~ 5m
- 1m~ 2m
- 0.5m~ 1m
- 0m~ 0.5m

### やってみよう

1. 自宅の場所に○をつけよう!
2. 自宅周辺はどのくらい浸水しますか? ( m)
3. 避難先までの道順を書いてみよう!

1 : 5,800 (100m=1.72cm)

0 100 200 300m

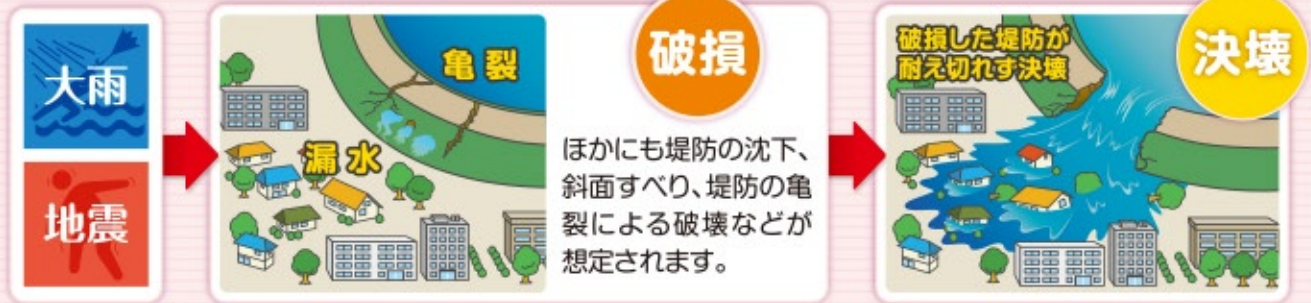
比布ウッペツ川については、IRICの洪水氾濫危険区域図をもとに作成しました。



# ため池決壊に注意!

ため池が、決壊する大きな原因に、**大雨**と**地震**があります。  
 まれに、**融雪水**の急激な水位上昇や**老朽化**による決壊の被災も報告されているので注意しましょう。  
 ため池の異常に気付いたら避難とともに町や警察、消防に連絡してください。

## 大雨や大きな地震のあとは要注意!!

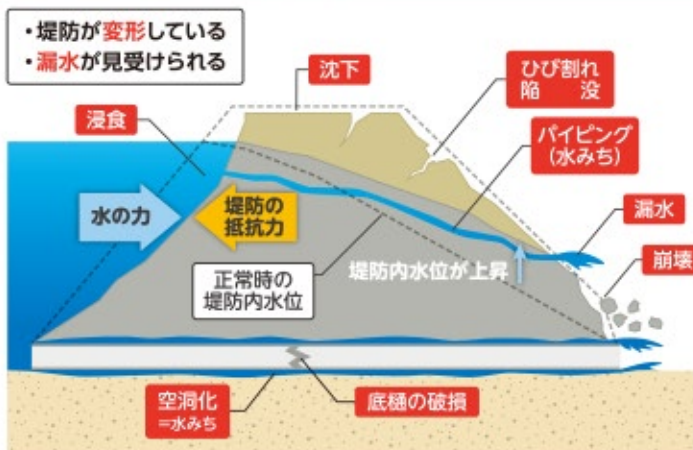


- !** ため池にこんな現象がみられた場合は、決壊のおそれがあります。すぐに避難しましょう!
- 堤防に亀裂がある
  - ブロックが壊れている
  - 堤防から水が染み出している

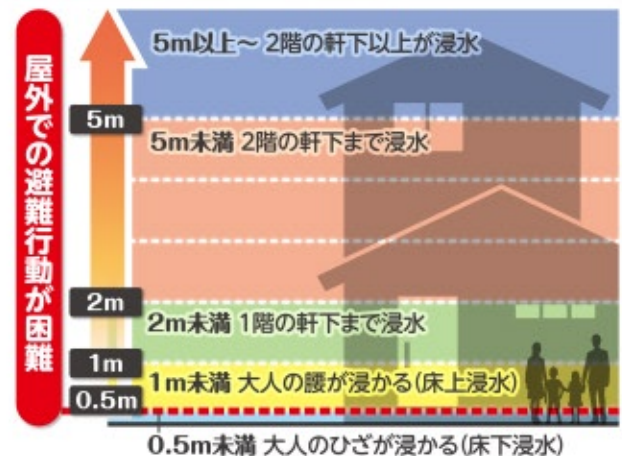
## ! ため池決壊の主な原因 大雨や大きな地震のあとは要注意!

<p><b>大雨</b></p>	<p>局地的な大雨が長く続いた場合、ため池の水位が上昇し、堤防を乗り越えた水の勢いによって堤防が浸食され、決壊につながる危険性があります。</p>	<p><b>地震</b></p>	<p>大きな地震が発生すると、堤防で亀裂や地すべりが発生したり、地盤の液状化現象が起きるなど、堤防決壊の危険性が高くなります。</p>
<p><b>老朽化</b></p>	<p>老朽化による崩壊の予兆として変形や漏水が起こるものと考えられるので、日常的な管理で予兆を見逃さないことが重要になります。</p>	<p><b>雪 (融雪水)</b></p>	<p>多量の融雪による洪水によって発生する場合があります。雪解けの時期にはため池への流入水と水位上昇への注意が必要になります。</p>

## ! 危険なため池



## ! 浸水深の目安



# ため池ハザードマップ

## ランルため池

竣工：昭和3年  
 改修：昭和57年  
 総貯蓄量：12,000 m<sup>3</sup>  
 堤高：6.53m  
 堤長：138.5m

1 : 12,000 (1km=8.33cm)

## 浸水域拡大図



### 記号凡例

- 緊急避難場所
- 指定避難所
- 広域避難場所
- 避難方向
- 10分 洪水到達時間
- 5m 最大水深
- 10m 最大流速 (数値の色換算により色分け表示)
- 危険箇所

### 地図凡例

- 高速道路
- 国道
- 道道
- 町道
- 駐在所

### 水深凡例

- 5m~
- 2m~ 5m
- 1m~ 2m
- 0.5m~ 1m
- 0m~ 0.5m



日頃の備え

地震

風水害

土砂災害

雪害

非常持出品

ハザードマップの見方

ハザードマップ

ため池



# わが家の防災メモ

もしもに備えて  
書き込んでおきましょう



わが家の  
避難場所

地震のとき

水害のとき

わが家の  
集合場所

## 🔑 家族との連絡先

家族の名前	生年月日	血液型	メモ (病症・病歴、携帯電話番号、勤務先など)
	T・S・H・R 年 月 日	型 Rh(+ / -)	
	T・S・H・R 年 月 日	型 Rh(+ / -)	
	T・S・H・R 年 月 日	型 Rh(+ / -)	
	T・S・H・R 年 月 日	型 Rh(+ / -)	
	T・S・H・R 年 月 日	型 Rh(+ / -)	

## 🔑 困ったときの連絡先

親戚や知人・病院などの連絡先を書いておきましょう!

名前	電話	住所	その他
		〒	
		〒	
		〒	



## AED(自動体外式除細動器)による救命処置

AEDは、突然の心停止から、けいれんした心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻すための機械です。

付属の電極パッドを貼ると自動的に心電図を解析し、**除細動が必要な場合のみ電気ショックを加える仕組み**で、誰でも安全・確実に除細動が行えます。



お問い合わせ

**比布町役場**  
総務企画課 生活安全係

〒078-0392 北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号

電話 0166-85-2111 FAX 0166-85-2389

webサイト <http://www.town.pippu.hokkaido.jp/>